

# 日誌

日誌 03月10日

慶應義塾大学

学籍番号( 52152011 )

氏名( 田中 靖子 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	欠席 貧血 腹痛の為	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	
	10:00	
	11:00	
	12:00	
	13:00	
	14:00	
	15:00	
	16:00	
17:00		
場所		
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 03月10日 慶應義塾大学 学籍番号( 52152011 ) 氏名( 田中 靖子 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	

# 日誌

日誌 03月10日

慶應義塾大学

学籍番号( 52152011 )

氏名( 田中 靖子 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 03月10日                      慶應義塾大学    学籍番号( 52152011        )    氏名( 田中 靖子                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	

# 日誌

日誌 03月11日

慶應義塾大学

学籍番号( 52152011 )

氏名( 田中 靖子 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	薬歴
	10:00	薬歴記載
	11:00	地域食堂
	12:00	休憩
	13:00	疑義紹介
	14:00	疑義紹介
15:00	OTC	
16:00	OTC	
17:00	振り返り	
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(10)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(10)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 03月11日

慶應義塾大学

学籍番号( 52152011 )

氏名( 田中 靖子 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

＜実習目標＞

共感の言葉と的確な情報提供

＜実習内容＞

疑義紹介

地域食堂でヒルドイドお話し会

＜実施した内容・調べたこと＞

ヒルドイド使い方

エフェドリン 糖尿病

＜考察・感想＞

今日は、地域食堂でヒルドイドの使い方を説明した。使用量の目安（人差し指の第一関節分）や、ローション、クリームの使用順番を話すことができた。次回は、目の病気の予防について、地域の方に説明できるように用意しようと思った。また、疑義紹介を行った。疑義紹介では、情報を的確に整理し、簡潔に伝えるのが難しかった。

次回からは、もう少し時間をかけずに文章を作るようにしたい。

# 日誌

日誌 03月11日 慶應義塾大学 学籍番号( 52152011 ) 氏名( 田中 靖子 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	○
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 03月11日                      慶應義塾大学    学籍番号( 52152011        )        氏名( 田中 靖子                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	作業に時間がかかりすぎた。次回からは段取りをもっと工夫する
添付資料	
薬剤師のコメント	最初は時間よりも、正確性を重視してみても良いかも。 ただし、相談のタイミングを自分が思っているよりも早く挙げてみるとスピードも変わってくるかも。  (私も仕事が遅いので、あまりあてになりませんが、、、)  智弘 登録者：小川 智弘
添付資料(薬剤師)	



# 日誌

日誌 03月12日 慶應義塾大学 学籍番号( 52152011 ) 氏名( 田中 靖子 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	高カルシウム血漿
		軟膏
	10:00	クレアチニン
		シスタチン
	11:00	水剤
	12:00	休憩
	13:00	在宅訪問
	14:00	服薬指導
	15:00	調剤
		監査
16:00	薬歴記載	
17:00	振り返り	
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(1)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (1)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(1)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (1)名、感染症(0)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 03月12日

慶應義塾大学

学籍番号( 52152011 )

氏名( 田中 靖子 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

＜実習目標＞  
共感の言葉と的確な情報提供

＜実習内容＞  
計数調剤  
一包化  
服薬指導

＜実施した内容・調べたこと＞  
高カルシウム血漿  
オーソライズドジェネリック  
オピオイド スインプロイク  
クレアチニン 筋肉量  
シスタチン

＜考察・感想＞

今日の服薬指導では、小児の患者さんの調剤と服薬指導を行なった。  
監査では小児用量を確認すること、服薬指導の際は、考えられる副作用についてお母さんが安心できるように情報提供すること、そしてシロップや粉薬の苦味などの情報を分かっておくの良いことを感じた。  
調剤監査では、成人用量と異なる用量が出ている処方があった。自分では気づかなかったもので、いつも使っている薬、よく出ている薬の用量用法を記憶することの大切さを感じた。

# 日誌

日誌 03月12日

慶應義塾大学

学籍番号( 52152011 )

氏名( 田中 靖子 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 03月12日

慶應義塾大学

学籍番号( 52152011 )

氏名( 田中 靖子 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	よく使われる薬の用法用量を少しずつ覚えていく
添付資料	
薬剤師のコメント	<p>血漿→ 血症かな。</p> <p>そうですね。監査の重要性感じられたのではないのでしょうか？ 本来の調剤の流れとしては、監査→問題がないことを確認→ピッキングなので先に全体を見るクセをつけてみても良いかもしれません。</p> <p>&gt;いつも使っている薬、よく出ている薬の用量用法を記憶することの大切さを感じた。 というのはそうなのですが、ちょっとここは訂正しておいた方が良いかも。</p> <p>『用法・用量のわからない薬は調べる癖をつける』の方が、良いかもしれませんね。 つまり、普段から私や米山さんが触っている薬の用法用量はほぼわかっているので調べていないだけで、わからない薬が出た場合は私も米山さんも今でも調べていますよ。</p> <p>智弘 登録者：小川 智弘</p>
添付資料(薬剤師)	

# 日誌

日誌 03月13日                      慶應義塾大学    学籍番号( 52152011                      )    氏名( 田中 靖子                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	スインプロイク
	10:00	鎮痛剤
		肝障害
	11:00	服薬指導
		アレルギー
	12:00	お昼
	13:00	服薬指導
	14:00	フィードバック
	15:00	調剤
16:00	服薬指導	
17:00	振り返り	
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(1)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(1)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(1)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(1)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 03月13日

慶應義塾大学

学籍番号( 52152011 )

氏名( 田中 靖子 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	<p>&lt;実習目標&gt; 共感の言葉と的確な情報提供</p> <p>&lt;実習内容&gt; 服薬指導 一包化 残薬調整</p> <p>&lt;実施した内容・調べたこと&gt; スインプロイク 抹消作用 カロナール 小児 用量 肝障害 糖衣錠 喘息 吸入薬</p> <p>&lt;考察・感想&gt; 今日は、喘息の患者さんに服薬指導を行った。毎年この時期に喘息が起こるそうなので、花粉症が起因の喘息だということが分かった。来年は予防的にフェキソフェナジンを飲んでもらおうと思った。 また鎮痛剤の</p>
----------	--

# 日誌

日誌 03月13日 慶應義塾大学 学籍番号( 52152011 ) 氏名( 田中 靖子 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 03月13日                      慶應義塾大学    学籍番号( 52152011                      )    氏名( 田中 靖子                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	アレルギー薬の第一世代、第二世代の眠気の違いを理解していなかったので、復習する。
添付資料	
薬剤師のコメント	確認しました 登録者：小川 智弘
添付資料(薬剤師)	



# 日誌

日誌 03月14日

慶應義塾大学

学籍番号( 52152011 )

氏名( 田中 靖子 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	薬歴記載
	10:00	鎮痛剤
		副作用
	11:00	ADHD ASD 漢方
	12:00	休憩
	13:00	ファムケア
	14:00	DOAC固用量
	15:00	ベルソムラ
16:00	薬歴記載	
17:00	振り返り	
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(10)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	

# 日誌

日誌 03月14日

慶應義塾大学

学籍番号( 52152011 )

氏名( 田中 靖子 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	<p>&lt;実習目標&gt; 共感の言葉と的確な情報提供</p> <p>&lt;実習内容&gt; 服薬指導 薬歴記載</p> <p>&lt;実施した内容・調べたこと&gt; マロリーワイス症候群 口内炎 膀胱炎 メチルフェニデート ADHD 漢方薬 ASD</p> <p>&lt;考察・感想&gt; 今日は、フェムケアについて学んだ。膀胱炎が何回も続いてしまう患者さんには、水をたくさん飲むことや、パット変えるタイミングを増やすことなど、女性として恥ずかしがらずにアドバイスをすることが大切だということを感じた。 また、口内炎の薬を唇ヘルペスに使っていた患者さんでは、口内炎の薬がステロイドだったため、ヘルペスが悪化していた可能性があった。 口内炎の薬と言われて、ステロイドが適応になるのは、アフタ性の口内炎だけであること。 口内炎には、外傷性、ヘルペス性、カンジタ性があることから、ステロイドを使って悪化しないように、OTCを販売する際などにお伝えするべきだと思った。</p>
----------	--

# 日誌

日誌 03月14日                      慶應義塾大学    学籍番号( 52152011                      )    氏名( 田中 靖子                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 03月14日

慶應義塾大学

学籍番号( 52152011 )

氏名( 田中 靖子 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	鎮痛薬の発熱時、鎮痛時で用量が違うことや、副作用について知識が少なかった ので、次回の実習までに復習する。
添付資料	
薬剤師のコメント	実習も4週間が終わりましたね。色々見えてくる事も多くなってきたと思います。 一緒に患者さんのために出来ることを考えて行きましょうね。  > 共感の言葉と的確な情報提供 せっかく良い目標なのですが、、、振り返りが無いようで、、、  智弘 登録者：小川 智弘
添付資料(薬剤師)	

# 日誌

日誌 03月15日

慶應義塾大学

学籍番号( 52152011 )

氏名( 田中 靖子 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況		
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	
	10:00	
	11:00	
	12:00	
	13:00	
	14:00	
	15:00	
	16:00	
17:00		
場所		
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 03月15日 慶應義塾大学 学籍番号( 52152011 ) 氏名( 田中 靖子 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	

# 日誌

日誌 03月15日

慶應義塾大学

学籍番号( 52152011 )

氏名( 田中 靖子 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 03月15日                      慶應義塾大学    学籍番号( 52152011                      )    氏名( 田中 靖子                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	



# 日誌

日誌 03月16日

慶應義塾大学

学籍番号( 52152011 )

氏名( 田中 靖子 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況		
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	
	10:00	
	11:00	
	12:00	
	13:00	
	14:00	
	15:00	
	16:00	
17:00		
場所		
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 03月16日 慶應義塾大学 学籍番号( 52152011 ) 氏名( 田中 靖子 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	

# 日誌

日誌 03月16日

慶應義塾大学

学籍番号( 52152011 )

氏名( 田中 靖子 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 03月16日                      慶應義塾大学    学籍番号( 52152011        )    氏名( 田中 靖子                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	